2020(令和2)年度の事業報告書

2020(令和 2)年4月1日から2021(令和 3)年3月31日まで

特定非営利活動法人べつぷ未来塾

- 1 事業報告
- 2020 年度事業スローガン『・・・だけど前を向こう』

2019 年度第4四半期以降より新型コロナウィルス感染予防のための活動自粛が続いた。 昨12月の店舗当該北浜エリア内の料飲店でクラスターが発生して以来、極端に通行人が減少、 知人、会員の立ち寄りさえもなくなった。そもそも対応打開策のない状態ながら少しでも前向 きになろうとスローガンを掲げたが打つ手が浮かばず、定点にて、受け身の事業のみ実施となった。

- 各事業概要について
 - ①多機能拠点 べっぷ未来わくわくセンター「yoiya」事業
 - (1)飲食部門・・・一時営業自粛 木・金・土曜は時短協力 コミュニティカフェ(まちなか社員食堂)/異業種・異文化交流カフェ(見守りネット ワーク構築事業「ランチ会」含む)
 - (2)地域資源・地域観光のプロモーション支援事業(展示即売/物品販売会)

実績

- ·『もえてん』(障がい者アートの展示即売会) 12月1日~1月18日 のべ230名
- ・『インドネシアの物語への旅』(APUインドネシア人留学生サークル) 1月22~24日 のべ200名
- ・『わらいき写真展』 1月30日~2月11日 のべ34名
- ・『本模合ホンモアイ~沖縄式読書会~』 2月28日 3名
- ・『equal APU』ジェンダーフリーオフラインイベント 3月20日 約120名
- (3) 地域振興目的の慈善団体や起業家を主とした「場」の提供事業(レンタルスペース/コワーキングスペース/創業支援チャレンジショップ等)

実績

- ・ 通年利用・・・パーソナルデスク2件、レンタルルーム3件
- ・日名子様韓国語個人レッスン 2月3日~3月17日まで毎週水曜日18時7回のべ14名
- ・APUオオバヤシ様 イベントリハーサル 3月5日 9時~16時 11名
- ・別府鶴見が丘高校 中島先生 お別れ会 3月28日 11時~15時 9名
- ②別府USER倍増計画(別府の能力を活かすことに貢献する)
 - (4)九州温泉道段位認定窓口業務(事業事務局「九州観光推進機構」)

実績 受付件数 916 件

- (5) まちなかコンシェルジュ業務(まちあそび/まちづかい/まちぐらし、多様な情報提供) 実績 ヒアリング 5件 / めぐろーツアー(まちあるきガイド) 3件11名
- ③女子力UP拡散計画(社会の構成バランスを意識し事業に取り組み、女子力を活かす)
 - (6) オンナの知恵による地域の共同体が抱える諸問題の解決おせっかい事業 (継続) 実績なし
 - (7)男女共同参画社会啓発推進関連 実績なし ···前述『equal APU』への会場協力
- ④断捨離ズムUD推進計画(誰もが違和感なく、モノに縛られない。安心安全な地域作りに貢献する)
 - (8) 環境啓発事業 ~ペットボトルキャップ・古切手等の回収を継続
 - (9)蒸しくらぶ北浜会事業 (エコ調理) 実績なし

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

		1		
事 業 名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時(B) 当該事業の実施場所(C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事 費 金 (位 千円)
ユニハ゛ーサルテ゛サ゛イン思考普及推	全ての事業において UD 思	(A)通年(B)別府	(D) 市民	
進事業	考を啓発推進	市内(C)1名	(E) 多数	0
高齢者・障がい者(児)への	「もえてん」等イバントを通じ	(A)通年(B)別府	(D) 市民	
相談支援事業	て当事者状況等情報収集	市内(C)1名	(E) 多数	0
行政についての情報提供学 習事業	実施しなかった			0
歴史的遺産の保存維持事業	NPO 法人別府八湯トラスト と協働 (地熱発電関連)	(A) 11 月 13 日 (B) 地獄地帯公園(C) 3名	(D)市民 (E)17名	0
温泉文化普及事業	九州温泉道段位認定窓口 業務	(A)通年(B) y o i y a (C)2名	(D) 来訪者・ 市民 (E) 多数	628
景観についての学習事業	実施しなかった			0
見守りネットワーク事業(ランチ	食と場を通じての見守りネッ	(A)通年(B) y o	(D) 市民	
会)	トワーク構築事業(コミュニティカフェ)	i y a (C) 1名	(E)のべ 240 名	775
学生、外国籍者との交 流事業	「APU アプナイ」 インドネシア人 留学生イベント会場提供 「equal APU」会場提供	(A) 1/22~24/ 3/20 (B) 別府市内 (C) 2 名	(D) 留学生 (E) 約 320 名	0
男女共同参画社会の情報提 供学習事業	実施しなかった			0
情報誌の発行事業	GLAM Beppu 事業部 アーカイズス本の編集/販 売	(A)通年(B) y o i y a (C) 1名		15
子ども食堂含むコミュニテ ィカフェ運営事業	まちなか社員食堂の設営・ 広報および登録事業/支 援者募集活動	(A)通年(B) y o i y a (C)3名	(D)市民 (E)のべ 960 名	1231
市民活動団体の事務局支援	コアーキングスペースの提	(A)通年(B) y o	(D) 市民	
事業	供/事務支援/相談業務	iya(C)1名	(E)340名	47
地域資源・地域観光のプロモーション事業	創業支援・観光振興(展示 即売会・物販等)	(A)通年(B) y o i y a (C)2名	(D)観光客・ 住民 (E)900名	
多機能拠点べっぷ未来わく	空間整備/場」の提供業務	(A)通年(B) y o	(D)観光客・	
わくセンターyoiya運	/チャリティショップ/コンシェルジュ業	i y a (C)3名	住民	108
営事業	務		(E) 多数	

女性の社会進出機会創出軽	軽印刷業務の対応のみ	(A)通年(B)別府	(D)個人事業	
印刷事業		市内(C)1名	者	318
			(E)2名	

3122

(2) その他の事業

事 業 名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時(B) 当該事業の実施場所(C) 従事者の人数	(D) 受益対象 ま 者の範囲 (E)人数	事業費 の金額 (単 位: 円)
多機能拠点べっぷ未来わく	観光客および地域住民対象	(A)通年(B) y o	(D)観光客・	
わくセンターyoiyaで	にカフェバー業務 事前予	i y a (C)2名	住民	
の飲食業	約者のみ対応		(E) 多	211
			数	
人材発掘や起業など地域振	移住希望及び地域住民を対	(A)通年(B) y o	(D) 市民	
興企画を支援する「場」の	象にセミナールーム、コア	i y a (C)1名	(E) 多	430
レンタル事業	ーキングスペースの提供		数	

641

(備考)

- 1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

2020(令和2)年度会計貸借対照表

令和3年3月31日現在

特定非営利活動法人べっぷ未来塾

金額(単位:円)		付・田)
	科目 金額(単) I 負債の部	匹.口)
	0.24777	
85365	短期借入金 1232000	
27385	借入金 304763	
90000	未払費用 190840	
	流動負債合計	1727603
19250		
2	2 固定負債	
計 222000	長期借入金 15968000	
	固定負債合計	15968000
2483915		
	台唐今卦	17605603
лип 314300	只 以口口	17099003
7 0000		
グ用 208541		
	当期正味財産 -894645	
	増加額(減少額) -3366609	
	正味財産合計	-3366609
14328994 負	負債及び正味財産	14328994
	計	
2483915 5336833 5513339 514366 50000 208541 14106994 Ⅲ 前	固定負債合計 負債合計 (I 正味財産の部 前期繰越正味財産 当期正味財産 増加額(減少額) 正味財産合計 (責及び正味財産	176956 -33666

(備考)

- 1 ① の部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他事業」と記載し、それぞれ区分して別葉として作成する。
- 2 全事業年度の末日現在における資産、負債及び財産を記載する。